



# 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月6日

上場取引所 東

上場会社名 ニッパツ(日本発条株式会社)  
コード番号 5991 URL <http://www.nhkspg.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 玉村 和己

問合せ先責任者 (役職名) 企画管理本部総務部長 (氏名) 野島 善一

TEL 045-786-7511

四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	156,777	10.1	8,192	0.8	9,816	17.2	6,725	2.9
27年3月期第1四半期	142,349	6.4	8,124	6.9	8,377	△10.1	6,537	2.2

(注)包括利益 28年3月期第1四半期 9,853百万円 (49.2%) 27年3月期第1四半期 6,603百万円 (△61.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	27.69	27.43
27年3月期第1四半期	26.92	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	528,118	282,137	51.1
27年3月期	529,899	274,893	49.6

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 269,773百万円 27年3月期 262,654百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	11.00	—	11.00	22.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	317,000	10.8	15,000	15.2	17,000	9.4	11,500	8.6	47.35
通期	650,000	8.1	38,000	16.2	40,000	2.4	26,000	8.9	107.04

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	244,066,144 株	27年3月期	244,066,144 株
28年3月期1Q	1,173,514 株	27年3月期	1,173,013 株
28年3月期1Q	242,892,809 株	27年3月期1Q	242,894,889 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、【添付資料】P3.「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本経済につきましては、減速感はあるものの、良好な企業収益や雇用環境の改善などがあり、景気の回復は緩やかながらも継続しております。

一方、世界経済につきましては、欧州は緩やかな景気回復が継続しており、米国は雇用環境の改善などにより、回復基調が堅調に継続しております。アジア地域においては、中国は景気回復に減速が見受けられますが、タイは景気低迷から緩やかな回復の兆しが見られます。またその他の地域でも、景気回復の傾向が見られるようになっております。

当社グループの主要な事業分野であります自動車関連は、国内販売は軽自動車税の増税の影響などがあり、1,097千台で前年同期比5.5%の減少となりました。完成車輸出は、1,073千台で前年同期比1.4%の減少となりました。これにより、国内の自動車生産台数は、2,170千台で前年同期比9.6%の減少となりました。

また、もう一方の主要な事業分野であります情報通信関連は、データセンター向けは堅調なもの、パソコン向けが減少したことにより、HDD（ハードディスクドライブ）の受注は前年同期比で減少いたしました。

以上のような経営環境および円安環境のもと、売上高は156,777百万円（前年同期比10.1%増）となりました。また収益面では、営業利益は8,192百万円（前年同期比0.8%増）、経常利益は9,816百万円（前年同期比17.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6,725百万円（前年同期比2.9%増）となりました。

セグメントの状況は以下のとおりです。

## [懸架ばね事業]

懸架ばね事業は、自動車生産が日本で減少したものの、北米など海外で増加したことにより、売上高は31,593百万円（前年同期比9.4%増）、営業利益は3,137百万円（前年同期比3.6%増）となりました。

## [シート事業]

シート事業は、主要客先の自動車生産が国内外で増加したことにより、売上高は70,991百万円（前年同期比14.0%増）となりましたが、受注車種構成の変化により、営業利益は1,576百万円（前年同期比34.9%減）となりました。

## [精密部品事業]

精密部品事業は、HDDの為替効果と北米での自動車生産の増加により、売上高は36,440百万円（前年同期比8.0%増）、営業利益は2,820百万円（前年同期比41.8%増）となりました。

## [産業機器ほか事業]

産業機器ほか事業は、半導体製造装置用部品等の売上増加により、売上高は17,751百万円（前年同期比1.6%増）、営業利益は一部事業での費用増加により、657百万円（前年同期比3.9%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金の減少等により、前連結会計年度末に比べ1,781百万円減少し、528,118百万円となりました。

負債については、支払手形及び買掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べ9,024百万円減少し、245,981百万円となりました。

純資産については、親会社株主に帰属する四半期純利益による利益剰余金の増加やその他有価証券評価差額金の増加等により、前連結会計年度末に比べ7,243百万円増加し、282,137百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間の連結業績、円安による為替効果及び市場動向を踏まえ、以下の通り修正いたします。

なお、平成28年3月期通期の連結業績予想につきましては、今後の当社を取り巻く環境が不透明なことから、平成27年5月12日に発表しました数値から変更しておりません。

## &lt;第2四半期連結累計期間&gt;

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A) (平成27年5月12日)	315,000	14,000	15,000	10,000	41.17
今回修正予想 (B)	317,000	15,000	17,000	11,500	47.35
増減額 (B-A)	2,000	1,000	2,000	1,500	—
増減率 (%)	0.6	7.1	13.3	15.0	—
(ご参考) 前第2四半期実績 (平成27年3月期第2四半期)	285,972	13,017	15,541	10,589	43.60

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)  
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)  
等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益、税金等調整前四半期純利益及び当第1四半期連結会計期間末の資本剰余金に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	83,701	71,017
受取手形及び売掛金	135,432	135,442
商品及び製品	16,546	17,036
仕掛品	9,423	10,395
原材料及び貯蔵品	13,440	14,096
部分品	4,239	4,312
繰延税金資産	4,974	5,827
その他	20,886	21,662
貸倒引当金	△28	△33
流動資産合計	288,616	279,758
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	134,066	134,595
減価償却累計額	△84,592	△85,442
建物及び構築物(純額)	49,473	49,153
機械装置及び運搬具	222,488	225,015
減価償却累計額	△175,613	△178,719
機械装置及び運搬具(純額)	46,874	46,295
土地	31,751	31,797
リース資産	2,064	1,634
減価償却累計額	△1,260	△1,058
リース資産(純額)	803	575
建設仮勘定	10,138	12,250
その他	61,055	62,496
減価償却累計額	△52,811	△54,282
その他(純額)	8,244	8,213
有形固定資産合計	147,287	148,287
無形固定資産	5,017	4,929
投資その他の資産		
投資有価証券	71,821	76,389
長期貸付金	3,947	4,908
繰延税金資産	4,763	5,040
その他	9,009	9,379
貸倒引当金	△563	△574
投資その他の資産合計	88,978	95,143
固定資産合計	241,282	248,360
資産合計	529,899	528,118

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	87,626	83,976
電子記録債務	30,229	29,651
短期借入金	9,062	9,189
未払法人税等	5,862	4,815
繰延税金負債	621	684
役員賞与引当金	301	116
設備関係支払手形	2,361	2,586
その他	48,317	43,678
流動負債合計	184,381	174,698
固定負債		
社債	10,000	10,000
転換社債型新株予約権付社債	12,017	12,245
長期借入金	15,439	13,121
リース債務	750	601
繰延税金負債	13,067	14,850
退職給付に係る負債	15,233	16,217
役員退職慰労引当金	643	516
執行役員退職慰労引当金	679	629
その他	2,794	3,101
固定負債合計	70,624	71,282
負債合計	255,006	245,981
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,009	17,009
資本剰余金	19,308	19,371
利益剰余金	179,985	184,282
自己株式	△798	△799
株主資本合計	215,505	219,864
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	27,247	30,631
為替換算調整勘定	19,063	19,302
退職給付に係る調整累計額	838	△25
その他の包括利益累計額合計	47,149	49,909
非支配株主持分	12,238	12,363
純資産合計	274,893	282,137
負債純資産合計	529,899	528,118

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## (四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	142,349	156,777
売上原価	124,545	137,505
売上総利益	17,803	19,271
販売費及び一般管理費	9,679	11,079
営業利益	8,124	8,192
営業外収益		
受取利息	218	298
受取配当金	449	586
為替差益	—	450
その他	363	638
営業外収益合計	1,030	1,973
営業外費用		
支払利息	104	122
その他	672	226
営業外費用合計	777	349
経常利益	8,377	9,816
特別利益		
固定資産売却益	153	—
特別利益合計	153	—
税金等調整前四半期純利益	8,530	9,816
法人税等	1,619	2,688
四半期純利益	6,910	7,127
非支配株主に帰属する四半期純利益	373	401
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,537	6,725

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	6,910	7,127
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,614	3,384
為替換算調整勘定	△2,002	828
退職給付に係る調整額	164	△932
持分法適用会社に対する持分相当額	△84	△555
その他の包括利益合計	△307	2,725
四半期包括利益	6,603	9,853
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,457	9,485
非支配株主に係る四半期包括利益	145	367

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	合計
	懸架ばね	シート	精密部品	産業機器 ほか	計		
売上高							
外部顧客への売上高	28,872	62,272	33,735	17,468	142,349	—	142,349
セグメント間の内部 売上高又は振替高	544	6	399	1,776	2,727	△2,727	—
計	29,417	62,279	34,135	19,244	145,076	△2,727	142,349
セグメント利益 (営業利益)	3,028	2,423	1,988	683	8,124	—	8,124

(注) 1 セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額2,727百万円はセグメント間取引の消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しており、調整額はございません。

## II 当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	合計
	懸架ばね	シート	精密部品	産業機器 ほか	計		
売上高							
外部顧客への売上高	31,593	70,991	36,440	17,751	156,777	—	156,777
セグメント間の内部 売上高又は振替高	471	26	400	2,182	3,081	△3,081	—
計	32,065	71,018	36,840	19,934	159,858	△3,081	156,777
セグメント利益 (営業利益)	3,137	1,576	2,820	657	8,192	—	8,192

(注) 1 セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額3,081百万円はセグメント間取引の消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しており、調整額はございません。

(参考情報)

## 【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

(単位:百万円)

	日本	アジア	北米ほか	計	消去又は 全社	連結
売上高	88,950	37,234	20,649	146,834	△4,485	142,349
セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は営業損失)	5,081	3,228	△186	8,124	—	8,124

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア・・・タイ・マレーシア・中国・インド

(2) 北米ほか・・・アメリカ・オランダ

当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

(単位:百万円)

	日本	アジア	北米ほか	計	消去又は 全社	連結
売上高	90,594	42,307	29,003	161,905	△5,128	156,777
セグメント利益(営業利益)	4,909	2,438	844	8,192	—	8,192

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア・・・タイ・マレーシア・中国・インド

(2) 北米ほか・・・アメリカ・オランダ